

ニュースリリース
「DE&I委員会」設置に関するお知らせ

一般社団法人日本広告業協会（理事長 五十嵐博・電通グループ 代表取締役社長執行役員 CEO）は、広告会社の多様性をより推進し、業界で働くすべての人が活躍できる環境づくりを目指し、「DE&I委員会」を設置いたしました。

1、委員会設置の目的

近年、様々な社会課題に対する企業の責任がますます求められるようになりました。JAAAでは、SDGs、サプライチェーンの取引先との連携、従業員の働き方への配慮などのテーマについて、情報発信等を行ってまいりましたが、Diversity（多様性）、Equity（公平性）、Inclusion（包摂性）の推進も、取り組むべき主要な課題と捉えております。

DE&Iは世界的な社会課題の一つであり、各国の広告業界も高い関心を寄せると同時に、業界のDE&Iにおける問題を解決しようとして取り組んでいます。昨年は、世界広告主連盟（World Federation of Advertisers）が業界初の試みとして世界規模の調査を実施し、JAAAでは回答の協力をいたしました。

広告制作をはじめ、広告会社が携わる領域は日々拡大しておりますが、世に発信し生活者にお届けする企画・表現制作に関わる立場として、DE&Iに対する意識を強く持つことが重要と考えております。当協会としても広告業界・広告会社のDE&I推進を強化するため、この度、新たに委員会を設置いたしました。広告会社の多様性を向上させ、業界で働くすべての人が活躍できる環境づくりに貢献してまいります。

2、委員会の役割

DE&Iの広汎なテーマの内、まずはジェンダー課題を中心に、広告会社組織内のアンコンシャス・バイアス、意識風土などの改革を促す情報発信や、関係各位との意見交換等を行ってまいります。
<アクションプラン>

1) 各種情報・現状把握

JAAA 会員各社の DE&I に関する現状把握や、DE&I 関連のメモリアルデーやキャンペーンの
広告数集計、レポート作成 等

2) 会員社、関係者とのディスカッション

JAAA 会員各社や、関係団体の皆様と意見交換の実施 等

3) 会員社・外への情報発信

JAAA 会員各社へ向けた研修会等の実施や、業界への情報発信 等

4) JAAA の多様性担保

委員の多様性の推進 等

3、委員会の構成

本委員会は、当協会の正副理事長会社所属の 8 名で構成され、委員長には、北風祐子 氏（電通ジャパンネットワーク執行役員、チーフ・ダイバーシティ・オフィサー）が就任いたします。

- 委員長 北風 祐子（電通グループ 電通ジャパンネットワーク執行役員）
委員 伊藤 裕子（ADK ホールディングス 人事企画部人事業務室人事業務 1グループグループ長）
松岡 弘樹（ADK ホールディングス 人事企画部人事企画室人事企画 2グループグループ長）
福井淳一郎（大広 取締役執行役員）
原田 裕美（大広 総務部広報チームリーダー）
半澤絵里奈（電通グループ DJN サステナビリティ推進オフィス/電通ダイバーシティラボ プロデューサー）
中島 静佳（博報堂 DY ホールディングス サステナビリティ推進室室長）
狗飼 豊（博報堂 人事戦略局局長代理）

* 敬称略

[この件に関するお問い合わせ先]

日本広告業協会

担当：角田、勝田、前田

03-5568-0876 / tsunoda@jaa.ne.jp